

砂防学会特別シンポジウム「深層崩壊を考える」

目 的

最近注目を集めている深層崩壊について、これまでの研究の成果から深層崩壊の実態を明らかにするとともに、その多様性について議論し、今後の対策の方向、研究の方向を探る。

日 時 平成23年1月18日（火） 13:30～17:00

会 場 東京大学 弥生講堂
東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内

プログラム

(敬称略)

受付 13:00～13:30

開会 13:30～13:40
開会の辞(趣旨説明) 鈴木 雅一 ((社)砂防学会会長)

報告

- (1) 報告「深層崩壊に関する基本事項に係わる検討委員会の検討経過」石川 芳治
((社)砂防学会総務部会長) 13:40～13:50
- (2) 報告「深層崩壊に関する国土交通省砂防部における対応」山口 真司
(国土交通省河川局砂防部地震・火山砂防室長) 13:50～14:00

話題提供

- (1) 「九州における深層崩壊の実態と発生予測の可能性」地頭菌 隆
(鹿児島大学農学部准教授) 14:00～14:30
- (2) 「台湾・小林村の深層崩壊災害」藤田 正治 (京都大学防災研究所教授) 14:30～15:00
- (3) 「深層崩壊の実態と特徴」内田 太郎 ((独)土木研究所土砂管理
研究グループ主任研究員) 15:00～15:30

休憩 (会場からの質問事項の収集・整理) 15:30～15:50

パネルディスカッション 15:50～16:55

テーマ「深層崩壊を考える」

パネリスト

(敬称略)

- 内田 太郎 ((独)土木研究所土砂管理研究グループ主任研究員)
地頭菌 隆 (鹿児島大学農学部准教授)
柴崎 壮 (NHK 制作局 科学環境番組部 ディレクター)
藤田 正治 (京都大学防災研究所教授)
山口 真司 (国土交通省河川局砂防部地震・火山砂防室長)
コーディネーター 鈴木 雅一 (東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)

閉会 16:55～17:00

主 催 (社)砂防学会

後 援 (予定) (社)日本地すべり学会、(社)地盤工学会、日本災害情報学会、(社)全国治水砂防協会、
(財)砂防・地すべり技術センター、(財)砂防フロンティア整備推進機構

- シンポジウム参加費：無料（会員、非会員ともに）。非会員の方の参加も歓迎します。
- シンポジウム終了後、意見交換会（有料；3千円）（17:30～19:00）を予定しています。
- シンポジウム・意見交換会ともに事前の申し込みは不要です。意見交換会参加希望者は当日、受付で申し込まれて費用をお支払い下さい。

問い合わせ先 東京農工大学大学院農学研究院 石川 芳治

【交通案内】

地下鉄

東京メトロ **東大前駅**(南北線) 徒歩 1分

東京メトロ **根津駅**(千代田線) 徒歩 8分

【案内図】

弥生講堂・一条ホール

